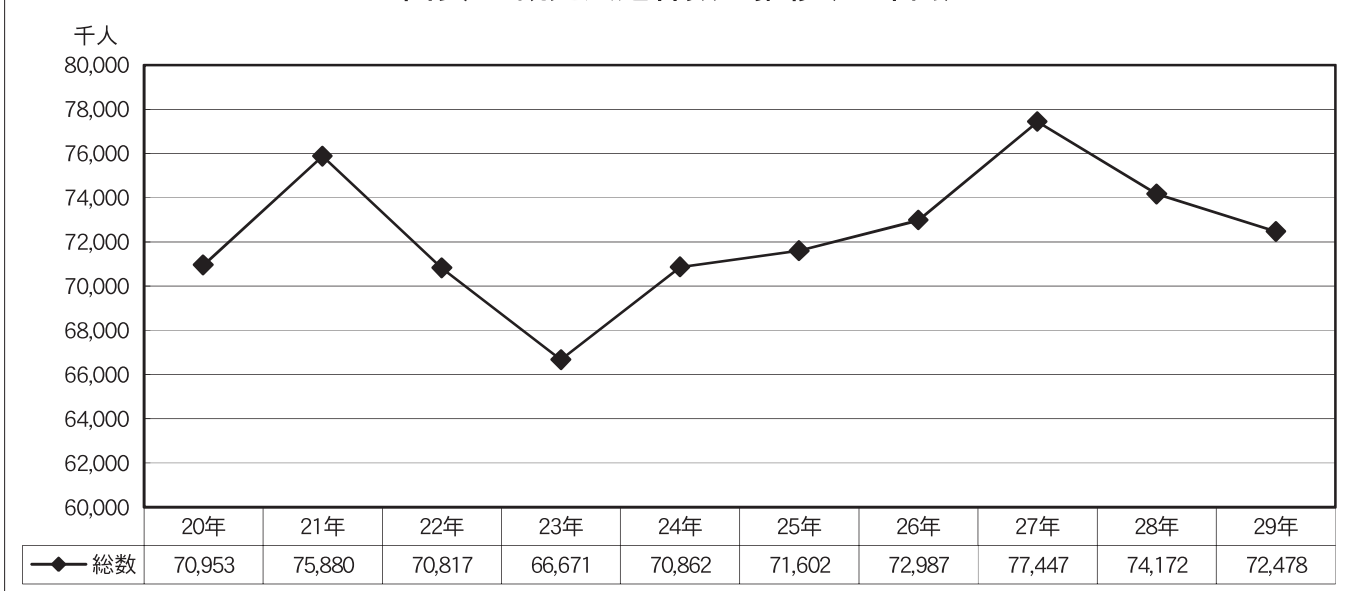
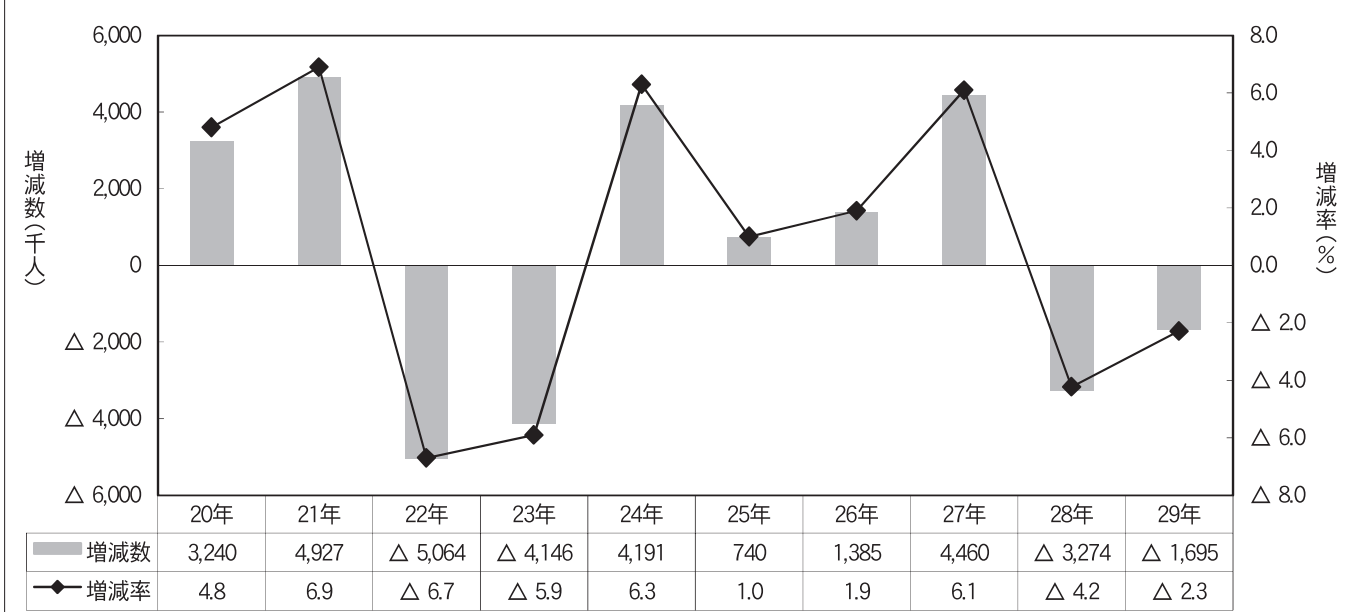


図表1 観光入込客数の推移(10年間)

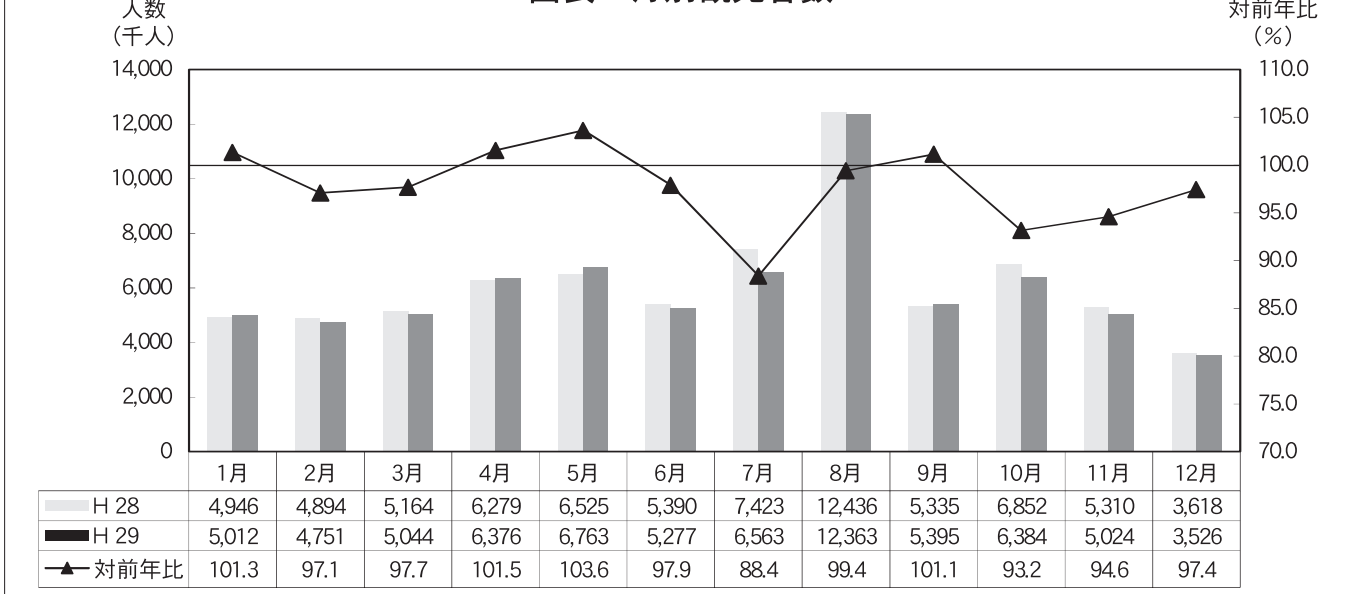


※平成22年3月以前と22年4月以降は統計基準が異なるため、統計上正確な比較ではない(便宜上比較した参考値)

図表2 観光客増減の推移(10年間)



図表3 月別観光客数

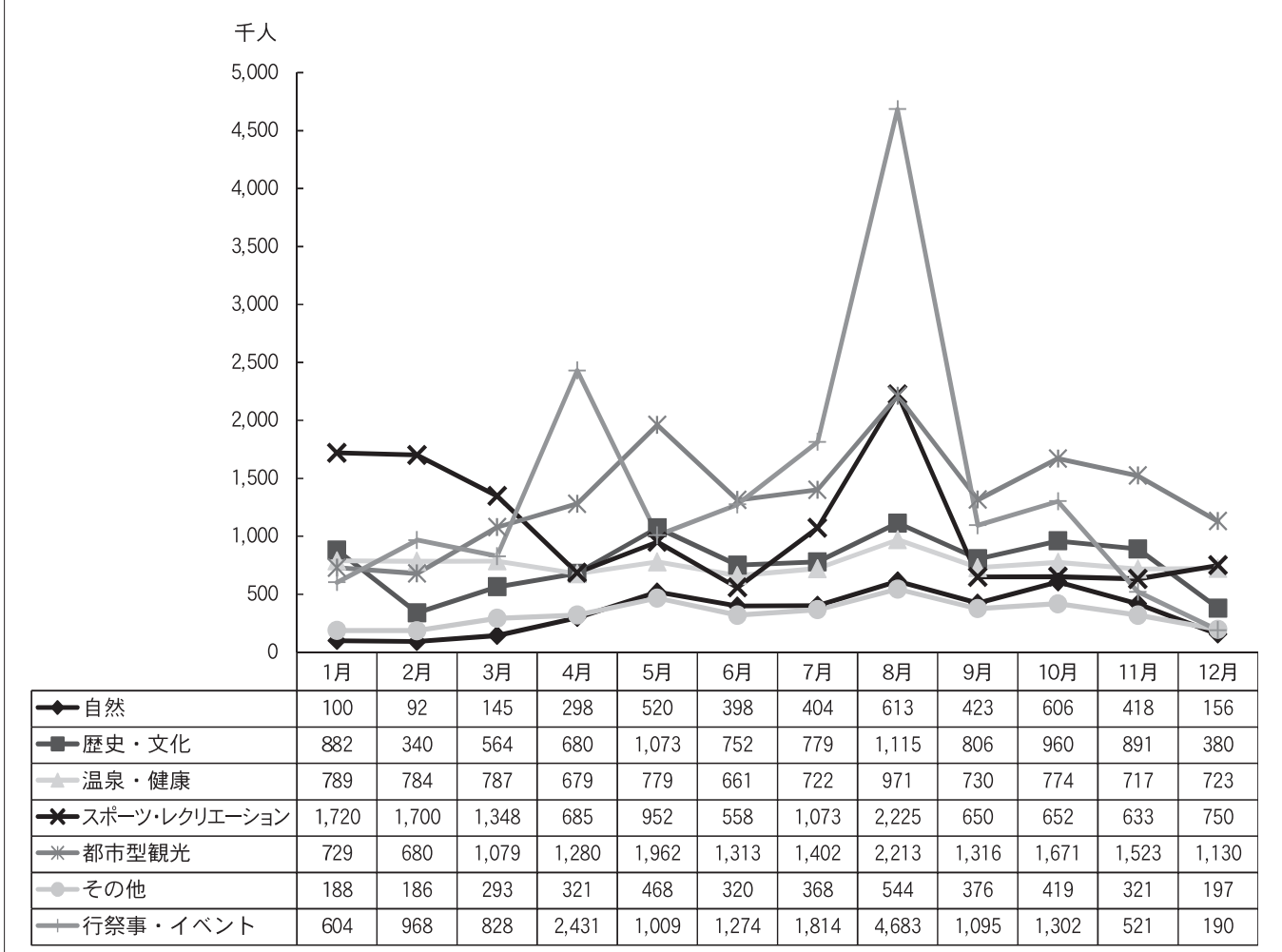


図表4 目的別観光客数

	H 29	H 28	前年差	対前年比	構成比	地点数
合計	72,478	74,172	△ 1,695	△ 2.3%	100.0%	974
計	55,759	57,417	△ 1,658	△ 2.9%	76.9%	669
自然	4,175	4,402	△ 227	△ 5.2%	5.8%	68
歴史・文化	9,223	10,015	△ 792	△ 7.9%	12.7%	161
温泉・健康	9,117	9,211	△ 93	△ 1.0%	12.6%	110
スポーツ・レクリエーション	12,946	13,462	△ 516	△ 3.8%	17.9%	239
都市型観光	16,299	16,540	△ 241	△ 1.5%	22.5%	58
その他	3,999	3,788	+212	+5.6%	5.5%	33
行祭事・イベント	16,719	16,755	△ 37	△ 0.2%	23.1%	305

※端数処理(四捨五入)を行っているため、合計と内訳が一致しない場合がある

図表5 月別・目的別観光客数



# 新潟県

## 平成29年観光入込客 2.3%減の7248万人

新潟県産業労働観光部観光局観光企画課は、「平成29年新潟県観光入込客統計」をこのほど発表した。平成29年(1月1日から12月31日まで)の新潟県の観光入込客数は、7247万7099人となり、前年比で2.3%減少した。「行祭事・イベント」「温泉・健康」や道の駅を含む「都市型観光(食・買物)」の観光地では前年並みに推移したものの、夏の天候不良(梅雨明けの遅れ、台風)により海水浴場への入り込みが大幅に落ち込んだ。

月別観光客数  
ゴールデンウィークの曜日配列が良く、5連休となったことに加え、おむね好天に恵まれたため、各観光地やイベント、スキー場への入り込みが好調となり、5月の入り込みが増加した。

例年よりも梅雨明けが遅れ、天候不良の日が多かったことから、海水浴場や屋外イベントなどへの入り込みが伸び悩み、7月の入り込みが減少した。

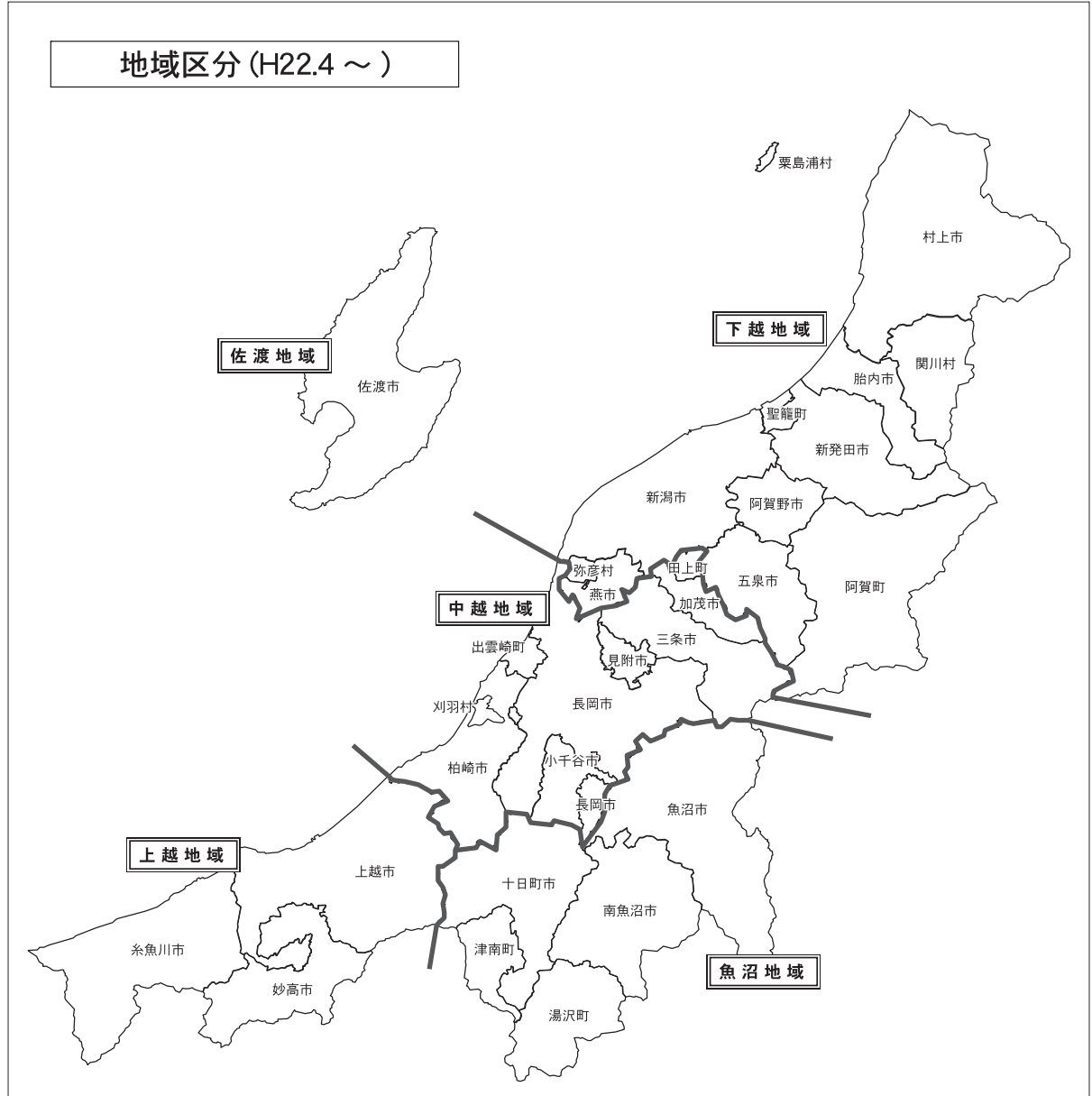
目的別観光客数  
「その他」以外の全ての項目で前年比マインスマとなった。

地域別観光客数  
施設改修のため休館した上越市立水族博物館がある上越地域や、県立美術館で前年に開催された人気催事展の反動などの影響があった中越地域では入り込みが減少した。

春先まで一定量の積雪が保たれるなど、スキー場への入り込みが増加した。

佐渡地域では、団体客の減少が続く影響もあり、多くの観光地で入り込みが減少した。

### 夏の天候不良で海水浴客が大幅に落ち込む



図表6 地域別観光客数

	H 29	H 28	前年差	対前年比	構成比	地点数
合計	72,478	74,172	△ 1,695	△ 2.3%	100.0%	974
下越	30,395	30,818	△ 423	△ 1.4%	41.9%	338
中越	16,462	17,002	△ 540	△ 3.2%	22.7%	251
魚沼	11,606	11,535	+71	+0.6%	16.0%	181
上越	12,695	13,355	△ 660	△ 4.9%	17.5%	160
佐渡	1,320	1,463	△ 143	△ 9.8%	1.8%	44

※端数処理(四捨五入)を行っているため、合計と内訳が一致しない場合がある

図表7 月別・地域別観光客数

